

質問書に対する回答 (沖縄県地域外交人材育成事業委託業務)

番号	仕様書の項目	質問内容	回答
1	2ページ (4) 対象	各方面の最少催行人数は何名か	最少催行人数は、設定しておりません。 予算の範囲内で可能な人数についてご提案ください。
2	2ページ (6) 対象	今年度の参加高校生、大学生の募集はどのような形で行われるのか。(県HPに掲載されるのか、各学校に書面で案内するのか等)	県HPへの掲載、各学校への通知を予定しております。
3	2ページ (6) 対象	参加高校生、大学生の選考のスケジュールと最終決定日を知りたい(事前研修や海外行程の提案に参考にしたい)	4月上旬から募集を始め、5月18日の週に最終決定を予定しております。
4	2ページ (6) 対象	参加高校生の募集にあたり、パスポートの有無について確認しているか。また、面接時にパスポート申請書をお渡しすることは可能か。	パスポートの有無については応募時に確認いたします。また、面接はオンラインを予定しておりますが、メール等でパスポートの申請書をお渡しすることは可能であると考えます。
5	2ページ 7 (エ) 対象	沖縄県が行っている地域外交に関する講義を行う場合、県職員が講師となって対応ことは可能か。	可能です。
6	5ページ (1) 対象	受託者から1~2名が同行とあるが、県職員も同行するか。また同行する場合、何名同行するか	県職員も1~2名同行いたします。
7	5ページ (1) ウ 対象	看護師の同行は必要か。	必須ではありませんが、派遣中に医療行為が必要な場合はスタッフを同行させ診察を受けさせるなどの対応をお願いします。 参照：仕様書P5 ウ 健康管理に関すること a 必要と思われる医薬品等を準備し携行すること。 b 事前に派遣地域の医療体制や病院の位置等を確認し、医療行為が必要な場合は、スタッフを同行させ診察を受けさせること。 c 参加者の日々の体調に留意すること。

質問書に対する回答 (沖縄県地域外交人材育成事業委託業務)

番号	仕様書の項目	質問内容	回答
8	5ページ ケ a 対象	インターネット等で情報発信・情報収集ができる状態であれば、生徒自身の携帯電話でも問題ないか。	情報発信・情報収集を行うのは生徒自身ではなく受託者を想定しております。派遣期間中の日々のレポート作成等に使用することを想定しております。スマートフォン等に対応可能であれば、必ずしもノートパソコンをご用意する必要はございません。
9	企画提案公募要領 3ページ 7 (1) ウ 対象	過去類似事業の契約書の写しについて、委託業務の名称や業務委託料、受注者代表構成員が記載のページのみ提出が良いか。契約書全てのページの写しが必要か。また、複数年度で取り扱っている事業は各年度の契約書写しを全て提出が必要か。	過去類似事業の契約書の提出は、ご認識のページのみで構いません。契約書全てのページの写しは不要です。 また、複数年度実施している事業については、過去2年分をご提出ください。
10	5 事業構成等 (2) 派遣地域 ア) 韓国濟州特別自治道 イ) 米国ハワイ州 ウ) 米国サイパン・グアム	派遣地域をこの3カ所とした選定理由についてご教示願います。	姉妹提携を締結しているハワイ州、友好協力都市協定を締結している韓国濟州特別自治道、戦前多くの県系人が移民していた北マリアナ諸島などの人的交流を更に促進するため当該地域を選定しております。
11	5 業務内容 【派遣前業務】 (1) 参加学生の公募・選考	公募は県が行うとありますが、公募のための広報業務についても受託者は関与しないという認識でよろしいでしょうか？	学生の公募については、県HPへの掲載や各学校への通知等、基本的に県側で行いますが、委託契約締結後、受託者が有するネットワーク等を活用した広報について、支援をお願いします。
12	【派遣中業務】 (1) 現地でのコーディネート業務 ケ 物品調達と管理 a ノートパソコン	8 委託業務の経理等に委託業務を実施する場合、原則、財産（備品等）の取得は認めないとありますが、業務上必要なノートパソコンの購入は該当から除外となりますか？	ノートパソコンについては、派遣期間中の日々のレポート作成等に使用することを想定しております。スマートフォン等に対応可能であれば、必ずしもノートパソコンをご用意する必要はございません。 なお、ノートパソコンの購入は、仕様書8(5)の対象となり取得は認めておりません。
13	【派遣後業務】 (2) 報告会、その他実施内容等の広報	成果報告会は、対面、オンライン、ハイブリット開催等、現時点での想定はありますか？	現時点で対面での開催を予定しておりますが、特別な事情により参加できない学生等がいた場合、ハイブリットでの開催も検討いたします。

質問書に対する回答 (沖縄県地域外交人材育成事業委託業務)

番号	仕様書の項目	質問内容	回答
14	2p 5事業構成案 (3) 派遣期間	韓国済州特別自治道の派遣期間は移動日含めて4日程度とする、とあるが、フライトの関係で5日(移動日含める)としてもいいか。	ご認識のとおりです。
15	同上 (5) 対象	参加学生は高校生、大学生とあるが、それぞれの割合は決まっているか。	応募状況によって割合は決定するため、現時点での割合は決まっておりません。
16	同上 (5) 対象	渡航期間によっては、参加者は学校を休むことになるが、それに伴う諸処の手続きや県の事業に参加するための証明書の取り付けは、参加者及び沖縄県の間で行われるという理解で良いか。	ご認識のとおりです。
17	同上 (6) 参加学生の公募・選考	公募に伴い、参加者募集の周知や広報などの必要性も生まれると思料するが、仕様書にて受託者が実施する旨記載のある事柄を除き、公募・選考に係る手続きは委託者が実施するという理解でよいか。積算に関連するためお伺いしております。	学生の公募については、県HPへの掲載や各学校への通知等、基本的に県側で行いますが、委託契約締結後、受託者が有するネットワーク等を活用した広報について、支援をお願いします。 また、オンライン面接時は、日程調整やオンライン接続の支援などお願いします。
18	同上 (7) 事前学習	済州参加者の事前学習は1回以上開催するとあるが、6月中であれば他地域と同じメニューで2回実施してもよいのか。	ご認識のとおりです。
19	同上 (10) 事後学習実施日	受託者で会場を探す際に、公共団体の利用については利用料の減免が可能な施設があるが、減免申請の際に沖縄県から書面等作成いただくことは可能か。	可能です。

質問書に対する回答 (沖縄県地域外交人材育成事業委託業務)

番号	仕様書の項目	質問内容	回答
20	3p 5業務内容 派遣前業務 (2) ウ a	離島から2名の参加者を想定とあるが、全体で2名か、3つの派遣地域それぞれ2名ずつの計6名か。また、離島からの参加者の航空券を手配するとあるが、事前・事後・成果報告会も計上してよいか。	現時点では全体で2名程度を想定しております。離島からの参加者については、事前・事後・成果報告会についても計上してよいです。
21	4p (3) 日程調整 b	「国際機関」とは、具体的にどのような機関を指しているのか。例えば、国連のように複数国家が資金を拠出して運営されているものか、国境をまたぐ業務をしているものを指しているのか。定義によって訪問先と旅程が変わる可能性があるためご教示いただきたい。	国際的に活動している機関を意図しているため、必ずしも国連機関を指しているものではありません。
22	4p (3) 日程調整 h	韓国済州特別自治道の派遣については、「済州フォーラム」の視察日程を組み込むこととあるが、フォーラム全日程(3日間)への参加か、一部でよいのか。また、会場への入場など事前招待が必要なプログラムへの参加は沖縄県の支援をえられるのか。派遣日程が4日間程度なので、全日程参加だと他の活動や視察ができないためお聞きしたい。	済州フォーラムは全日程ではなく一部の視察を行うことを想定しております。事前招待が必要なプログラムへの参加等については、県側で可能な限り支援いたします。
23	P5 派遣中業務 (1) 現地での コーディネート ケ a ノートパソコン	派遣期間中に必要な台数のノートパソコンを用意するとあるが、誰が利用するパソコンになるか。参加者全員が1名1台のノートパソコンを携行することを想定しているか。	情報発信・情報収集を行うのは生徒自身ではなく受託者を想定しております。派遣期間中の日々のレポート作成等に使用することを想定しております。スマートフォン等に対応可能であれば、必ずしもノートパソコンをご用意する必要はございません。

質問書に対する回答 (沖縄県地域外交人材育成事業委託業務)

番号	仕様書の項目	質問内容	回答
24	3頁 ア、沖縄—海外目的地間の往復航空券手配に関して	1. 予算および積算基準に関する質問 【航空運賃の変動】近年の燃油サーチャージの高騰や航空運賃の変動により、提案時の積算額を大幅に超える事態が生じた場合、派遣人数の調整や予算の変更相談は可能か。	積算時の人数を参考に学生等の募集を開始するため、人数変更等はいたしかねます。また、予算の変更相談については、その時の状況等を鑑みたくえで決定するため、現時点では回答できません。
25	3頁 食事に関する目安等について及び、その他の徴収に関して	【参加者負担金】参加学生から徴収する「参加費」「入場料」の徴収の有無、およびその用途（例：食事の一部負担など）について、県としての制限や指定はあるか。	制限や指定は特にありません。
26	2頁 濟州フォーラムの参加に関して	2. 事業構成・派遣内容に関する質問 【濟州フォーラムの詳細】濟州島派遣において「濟州フォーラム」にあわせた派遣とあるが、フォーラム内でのセッション登壇や発表機会を県側で確保しているのか、あるいは受託者がプログラムの一部を企画・交渉するのか。	濟州フォーラムについては国際会議の場を体感していただくことを目的としておりますので、セッション登壇ではなく視察を予定しております。
27	2. 事業構成・派遣内容に関する質問	【ハワイ・グアム・サイパンの訪問先】派遣先での訪問先（行政機関、学校、平和関連施設等）について、県がこれまでの地域外交で築いた既存のネットワーク（姉妹都市等）を紹介・活用させてもらえるのか、それともゼロベースで受託者が開拓・交渉を行う必要があるか。	県が有するネットワークも活用していただくことを想定しております。

質問書に対する回答 (沖縄県地域外交人材育成事業委託業務)

番号	仕様書の項目	質問内容	回答
28	2. 事業構成・派遣内容に関する質問	【現地情勢による中止判断】仕様書に「現地情勢等によって変更になる可能性がある」とあるが、派遣中止や延期を判断する基準（外務省の危険情報レベル等）や、その際のキャンセル料の負担区分はどうか。	基準については定めておりません。その時の国際情勢、外務省の危険情報レベル等を総合判断したうえで決定いたします。キャンセル料の負担区分については、受託者と協議のうえ決定いたします。
29	3. 公募・選考に関する質問	【県による広報協力】学生への公募にあたり、県内学校への周知や通知文の発出など、県側で公式な協力は得られるか。	学生の公募については、県HPへの掲載や各学校への通知等、基本的に県側で行いますが、委託契約締結後、受託者が有するネットワーク等を活用した広報について、支援をお願いします。
30	4. 安全管理および引率体制に関する質問	【県の同行】各派遣地域へ、沖縄県の職員が同行する予定はあるか。	県職員も1～2名同行いたします。
31	5. 成果報告・継続性に関する質問	【SNS等での発信】本事業におけるリアルタイムな情報発信（SNS、動画等）について、県独自の広報アカウントを使用するのか、受託者が新たに運用するのか。また、学生による発信に関するプライバシーガイドラインはあるか。	県公式SNS等での発信を予定しておりますが、受託者が有する広報アカウント等があれば、発信への支援をお願いします。 学生自身の発信に関するガイドラインは現在検討中です。